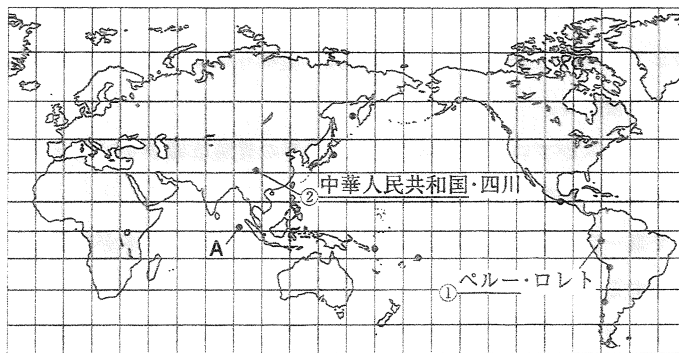


問1 Kさんは、地理の学習で調べ学習をおこない、次の文章と略地図を作成した。これらについて、あとの各問いに答えなさい。略地図中の緯線は赤道から、経線は本初子午線からそれぞれ15度ごとに引いたものである。

文章

- 略地図中の・は、2008年から2020年までに発生したM8.0以上の地震の震源を示しています。地震は主に□あ□で発生していることがわかります。
- 日本は、2011年3月11日の地震にともなう大津波で多数の犠牲者が出るなど、これまでたびたび地震による被害を受けています。そのため、都道府県や市区町村は、地震などの自然災害による被害を予測した□い□マップを作成し、災害に備えています。

略地図



(ア) 文章中の□あ□、□い□にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、次の1～8の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- | | |
|-----------------------|--------|
| 1. あ：造山帯の地域 | い：ハザード |
| 2. あ：偏西風の影響を強く受ける地域 | い：ハザード |
| 3. あ：大河の流域の大平原 | い：ハザード |
| 4. あ：モンスーンの影響を強く受ける地域 | い：ハザード |
| 5. あ：造山帯の地域 | い：リゾート |
| 6. あ：偏西風の影響を強く受ける地域 | い：リゾート |
| 7. あ：大河の流域の大平原 | い：リゾート |
| 8. あ：モンスーンの影響を強く受ける地域 | い：リゾート |

(イ) 略地図中の——線①の特徴について説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. かつてフランスの植民地となり、フランス語を公用語の一つにしている。
2. 国民の大部分がイスラム教を信仰している。
3. かつて栄えていたインカ帝国の遺跡が残っている。
4. 原油の輸出にたよるモノカルチャー経済の国である。

(ウ) 工業生産や農業生産が多い略地図中の——線②に関して、あとの各問いに答えなさい。

- (i) 次の表1を参考にしながら、あとの文X、Yの正誤の組み合わせとして最も適するものを、1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

表1 主な国・地域の機械類の輸出額の合計と機械類の輸出額割合

国・地域	機械類の輸出額の合計	機械類の輸出額割合				
		一般機械	電気機械	自動車	航空機	船舶
中華人民共和国	13,412億ドル	17.4%	68.6%	6.1%	0.2%	1.6%
ドイツ	7,024億ドル	32.0%	24.7%	29.1%	4.0%	0.8%
アメリカ合衆国	5,401億ドル	28.0%	37.9%	18.9%	1.7%	0.4%
(香港)	4,115億ドル	5.2%	88.6%	0.3%	0.2%	0.03%
日本	4,033億ドル	29.5%	27.3%	30.0%	0.8%	2.7%
大韓民国	3,226億ドル	16.7%	54.3%	16.6%	0.5%	5.8%

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2022年版』をもとに作成)

X 中華人民共和国の「機械類の輸出額の合計」はドイツの2倍以下であり、中華人民共和国の「電気機械」の輸出額は8,000億ドルを超えている。

Y 表1中の6つの国・地域のうち、「自動車」の輸出額割合が最も高いのは日本であり、日本の「自動車」の輸出額は6つの国・地域の中で最も多い。

1. X：正 Y：正 2. X：正 Y：誤 3. X：誤 Y：正 4. X：誤 Y：誤

- (ii) 次の表2中の品目1～4は、米の生産量、とうもろこしの生産量、オリーブの生産量、羊の頭数の州ごとの割合のいずれかを示している。羊の頭数の割合を示したものとして最も適するものを、

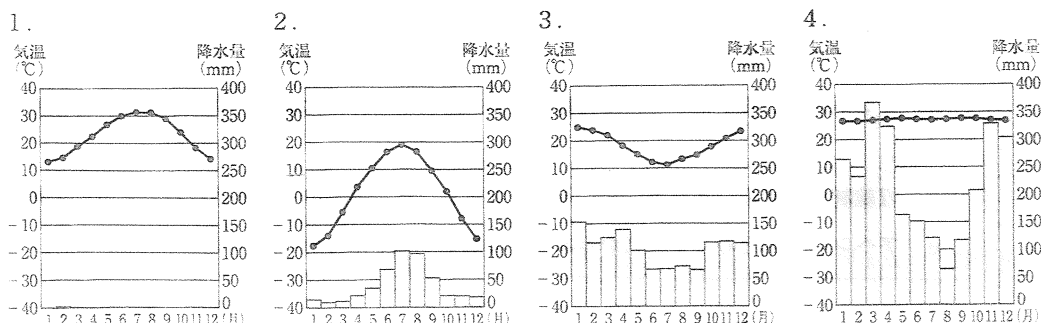
表2中の品目1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

表2 農畜産業の各品目の生産量・頭数の州ごとの割合(2019年)

品目	州	アジア	ヨーロッパ	アフリカ	北アメリカ	南アメリカ	オセアニア
1		42.6%	10.3%	32.9%	1.4%	5.3%	7.5%
2		15.9%	54.2%	25.1%	1.0%	3.4%	0.4%
3		32.1%	11.6%	7.1%	34.1%	15.0%	0.1%
4		89.6%	0.5%	5.1%	1.5%	3.2%	0.1%

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2022年版』をもとに作成)

- (エ) 略地図中のAの震源地に近接する地点の気温と降水量を表したグラフとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。



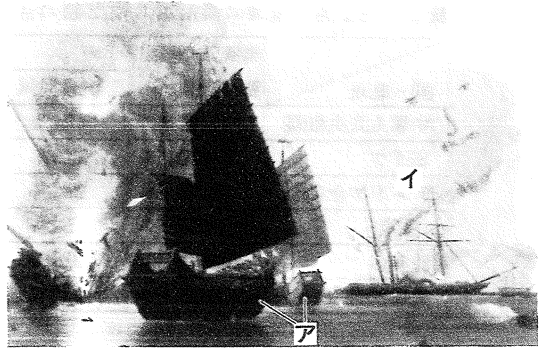
(気象庁ウェブサイト掲載資料(1991～2020年)をもとに作成)

問4 Kさんは、メモと資料をもとに近世からの歴史に関するレポートを作成した。これらについて、あとの各問いに答えなさい。

メモ 18世紀半ば以降の世界のできごと

- イギリスでは、輸入されていた綿織物を自国で製造するために技術の改良が進み、工業製品の大量生産が始まると、経済や社会のしくみが大きく変化しました。
- このような産業革命の動きは、フランス、アメリカ、ドイツ、ロシアでも広まりました。日本では鉄道網が拡大しました。

資料 19世紀半ばにイギリスが関与した戦争



レポート

1 メモと資料の内容について

イギリスで、メモで示された変化がおこると、物が豊かになる一方、人びとの間で貧困や格差の拡大が、大きな問題となりました。このような中、労働者が連帯し、平等な社会の実現をめざす「あ」という考え方が芽生えました。

2 メモと資料の内容をふまえて設定した学習課題

メモで示された産業革命が日本でも始まった時期に、日本ではどのような変化がみられたのだろうか。

(ア) レポート中の「あ」にあてはまる語句として最も適するものを、次の1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1. 資本主義 | 2. 社会主義 | 3. 殖産興業 |
| 4. 尊王攘夷 | 5. 帝国主義 | 6. 全体主義 |

(イ) 次のa～eのうち、資料について正しく説明したものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- a ア、イの船の旗から考えると、アはイギリスの軍艦であると考えられる。
- b ア、イの船の動力から考えると、イはイギリスの軍艦であると考えられる。
- c インド人兵士のイギリス人上官に対する反乱から拡大した動乱の様子をあらわしたものである。
- d 奴隷制度や貿易のあり方をめぐる対立からおこった内戦の様子をあらわしたものである。
- e アヘンの密輸をめぐる対立からおこった戦争の様子をあらわしたものである。

1. a, c 2. a, d 3. a, e 4. b, c 5. b, d 6. b, e

- (ウ) メモ中の——線に関して、日本が関係するできごとについて説明した次の文Ⅰ～Ⅲを、年代の古いものから順に並べたものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- Ⅰ 食料不足が深刻になり、都市の人びとは買い出し列車に乗って郊外に出かけ、米などの食料品を衣類などと交換して手に入れた。
- Ⅱ 東京オリンピック・パラリンピックの開幕の直前に東海道新幹線が開通した。
- Ⅲ 日本軍が中国東北部の柳条湖で南満州鉄道の線路を爆破し、これを中国側の仕業^{しわざ}であるとして攻撃を開始した。

1. Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ 2. Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ 3. Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ 4. Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

- (エ) レポート中の学習課題を解決するための調査について説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. この時期の日本では、ロシアとの対立が高まり、軍備増強が進められていたことに着目し、八幡製鉄所の建設の経緯について調査する。
2. この時期にはイギリスやフランスがブロック経済をしき、世界の貿易市場がせばまる中、日本が中国に活路を見出し、侵略を進めた経緯について調査する。
3. この時期にはヨーロッパで第一次世界大戦が始まっていたことに着目し、日本が参戦した経緯や日本の軍事行動について調査する。
4. この時期の日本では、各藩で財政を立て直すための改革が求められていたことに着目し、各藩の産業振興や軍備増強の内容について調査する。

- (オ) Kさんは、メモでまとめた国ぐにに関連するできごとを年代の古いものから順に並べ、次の表を作成した。表中の[A]～[D]の期間における日本のできごとについて説明したものとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

表

メモでまとめた国ぐにに関連するできごと	
フランスの皇帝となったナポレオンがロシアに攻めこんだ。-----	↑ [A]
日本がイギリスと日英通商航海条約を結び、領事裁判権の撤廃に成功した。-----	↑ [B]
フランスで第一次世界大戦の講和会議が開かれた。-----	↑ [C]
ドイツで選挙で支持を得たナチス(ナチ党)が政権を握った。-----	↑ [D]
ソ連のキューバでのミサイル基地建設にアメリカ合衆国が反対し、戦争の危機が高まった。-----	

1. [A]の期間に、初代韓国統監を務めた伊藤博文がハルビンで韓国の運動家に暗殺された。
2. [B]の期間に、ラジオ放送が始まり、新聞と並ぶ人々の情報源となった。
3. [C]の期間に、暦が太陰暦から太陽暦に変更され、1日が24時間、1週間が7日とされた。
4. [D]の期間に、治安維持を目的とした警察予備隊がつけられた。